

指宿広域地図

アクセス方法

指宿市街地より国道226号線(成川バイパス)を北西方面に車で約20分。(鯉温泉)看板を右折して道なり。



鯉池

周囲4km深さ約60mの火山湖。伝説の大鯉がいるかも!? 時季によっては湖畔を散策できる。



穏やかな時の流れを感じさせる鯉池。

鯉地区の氏神様
土地の守護神として祀られている神様。

鯉地区墓地

目の前の公園では時季になると蛍が飛び交いとても幻想的。

民宿うなぎ荘食堂

鯛のくこて絵が風情ある温泉宿。ご利用の際は予約が必要。
☎ 0993-34-1852



View Spot
民宿うなぎ荘食堂を過ぎた鯉池の景。

うなぎ温泉まつまえ

噴気を源泉とする珍しい温泉。
☎ 0993-34-0856 ☑ 大人200円
☒ 8:00~19:30 ☒ 年中無休



区営鯉温泉

1901年に開設された公衆浴場。地元の方の憩いの場。
☎ 0993-35-0814
☑ 大人200円
☒ 7:00~20:00 (19:30最終受付)
☒ 毎月第1月曜日(休日の場合は翌週が休み)



西郷隆盛 逗留記念碑
西郷さんが滞在したことを記念した石碑。

View Spot
民宿うなぎ湖畔の駐車場の奥の建物の上から眺めます。

民宿うなぎ湖畔 駐車場

民宿うなぎ湖畔

露天風呂とスメ料理が自慢の宿。中でも鶏の丸蒸しはヘルシーでジューシーな仕上がりに。立寄り湯(300円)やランチも可。(入浴以外、要予約)
☎ 0993-34-1954



裏面でスメ料理の手順を紹介しているよ!



公衆スメ
噴出する温泉の蒸気と利用した天然のカマド。

登り窯跡

薩摩が世界に誇る薩摩焼の窯跡。



鯉地蔵板碑
七くなった方の供養を願う鯉考りが行われる板碑。

水神様
山川石で作られた鯉池の水神様。

国道226号線からココに出てくる。

春は桜並木がきれい。

秘郷秘湯

UNAGI ONSENKYOU
鯉温泉郷
探検マップ



火山活動によってできた「鯉地区」は大地のエネルギーに満ちている場所。独特の情緒を感じさせる温泉地です。秘湯と呼ばれるこの地で、ゆっくりと温泉を楽しんでください。



平成27年度文化芸術振興費補助金
(文化遺産を活かした地域活性化事業)
指宿まるごと博物館実行委員会

うなぎ温泉のまちあるきのご案内

西郷さんも愛した風情あふれるうなぎのまちを地元ガイドさんと楽しく散策♪

「うなぎ温泉まーる会」

●実施日時: 9:00~16:00

(15:30最終受付)

※年末年始(12月29日~1月3日)、イベント開催日等を除く毎日実施。事前に人数・日時をご連絡ください。

●所要時間: 約30分

●参加費用: 大人1名 500円
(中学生以下無料)

【お問い合わせ】
指宿まるごと観光ガイド事務局
(指宿市観光協会内)
☎ 0993-22-3257
FAX 0993-22-3884



向欠泉
常に大量の噴気が上がっており、水が溜まるほどドッと吹き出す噴気孔。

うなぎ 鰻地区の 8つの秘密!

鰻地区には秘密がいっぱい! 黄泉がえりの伝承や、西郷隆盛が湯治で逗留した事で知られる(鰻地区)。この地にまつわる様々な歴史や言い伝えを知られば、その神秘のパワーに納得です。



5 西郷どんが愛したひなの郷、鰻

かつて西郷隆盛が心身を癒すために湯治に来たことが知られています。その時代の中心にいた人物にとって(鰻地区)はひとときの安息の地だったのです。このとき、佐賀藩の江藤新平も西郷隆盛を訪ねて来たそうです。



1 鰻の地の誕生

鰻池は約5700年前にマグマ水蒸気爆発で形成された火口に水がたまってできた火山湖。池田湖や山川港などとともランクCの活火山に指定されています。池の周囲には高温の水蒸気が噴出する場所がいくつもあり、大地の気を吹き出しています。



2 鰻池に棲む大鰻伝説!?

江戸時代に薩摩藩が編纂した領内の名所を記載した当時の観光案内本(三国名勝図会)。そこには、その昔、鰻池の水で水田を作ろうとし池を切り開く工事を始めたところ、池の底から大うなぎが姿を現し、水が流れ出るのをふさいだことから(鰻池)と名付けられたという伝承が残っています。



3 鰻温泉の歴史

指宿市内では希少な単純硫黄泉の温泉が初めて利用されたのは江戸時代。山川の僧・盈寿(えいじゅ)が鰻温泉の開発の祖とされています。古くから湯治客等にぎわい、その効能が実証されてきました。皮膚病に良く効くと言われています。



4 あのフウテンの寅さんも!

映画「男はつらいよ」の主人公、寅さんも実は第34作「寅次郎真実一路」のロケで(鰻地区)を訪れたことがあるのです。作中ではもちろん昔から変わらない湯治の郷としての設定でした。



6 ウナツメイ(鰻参り)

鰻地区には火山性の噴気孔がいくつもあり、この世とあの世を繋ぐ入り口があると信じられてきたことから黄泉がえりの伝承が生まれたと言われてます。毎年1月15、16日には死者の供養を願う多くの人々が参詣に訪れる(鰻参り)が行われ、その日は黄泉の蓋が開き、故人の魂が自由に往来できるとして言い伝えられています。



7 トツノモツツイ

この地に古くから伝わる伝統行事で、毎年5月の第2日曜日に行われます。悪病や災いが入ってこないよう集落の入り口に大綱を張り、無病息災を願う綱越しに石を村の外に投げます。この土地の気をもらって帰ると、病氣から守られるというご利益も!?



公衆スメで鰻名物「極楽蒸し」を体験!

スメ料理の調理方法は、大地のエネルギー「気」を含んだ天然の蒸気を利用しています。天然の温泉とスメ料理で身体も心も健康に。女性にもオススメです!

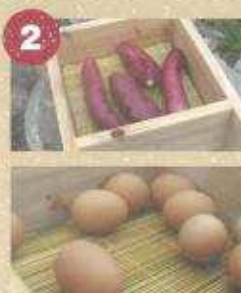
準備するもの

- セイロ ● タマゴ、イモ類に限る
- ※ その他の食材はご使用いただけません。

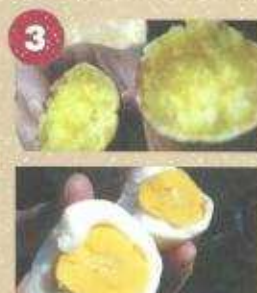
※ スメは「公衆スメ」をご利用ください。その他のスメはご利用いただけません。材料は、各自ご準備いただき、ゴミは持ち帰りましょう。



1 セイロのなかに具材を入れてからしっかりセット。



2 蒸し時間の目安はイモが約50分、タマゴが約8分です。両方同時に出来たてを食べたいなら、セイロを二つ用意し、イモを最初にセットして40分経ってから、上の段に重ねてタマゴをセットしましょう!



3 出来上がり! セイロは高温です。火傷に注意していただきます。

8 スメってなに!?

鰻地区の各家庭には、自然からもたらされた恵みの一つである(スメ)があります。(スメ)とは天然の蒸気を利用したカマドで、鹿児島弁の「すもる(煙がこもるという意味)」が訛って「スメ」と呼ばれるようになったといわれています。



注意 地区内には高温の噴気孔が点在しています。危険箇所に入り込んだり火傷をしないように充分注意してください。